



亀中だより

No.38 令和7年3月14日 文責 岡田

For The Students!

3月7日、寒暖の差が激しい日が繰り返され、当日は冬に舞い戻ったかのような日ではありましたが、第78回亀山市立亀山中学校卒業証書授与式を無事に挙行することができました。三年という月日のなせるわざか、それとも中学生という年代だからこそ、できることなのか、3年生190名の見せた晴れ姿は、その場に居合わせたすべての人に感動を与えるものでした。別れがたくもありますが、みなさんの今後のご活躍をお祈りいたします。



巣立ちゆく190名… 令和6年度卒業証書授与式

3年生のみなさんが入学したころ、社会はまだコロナ禍にありました。しかしそれは、得体のしれないウィルスへの脅威になすすべがないままではなく、その脅威を感じつつも、どのように社会生活や学校生活を取り戻していくかを模索していた時期でもありました。形を変えて取り組んだ学校行事をはじめ、人々の工夫と努力が生活を変える力になるんだということを知る機会であったはずです。あなたたちの未来に待ち受ける苦難も、必ず乗り越える方法があると信じて、向かっていってほしいものです。



～式後にもうったある生徒の手紙～

3年間、2年間、1年間、校長先生はさらに数年間、先生によって一緒に過ごせた期間は違いました。先生によって話したことある先生と挨拶交わしただけの先生もいます。その中でも先生たちに共通して伝えたいことは感謝です。私がこの3年間安心して楽しく過ごせてきたのは先生たちのおかげです。毎朝玄関に立ってくれる先生や授業してくれる先生、学校のいろいろなことをしてくれた事務の先生。たくさんの先生に支えてもらい

ながら、1年ごとに少しずつ成長していき、1年生から3年生の間にたくさん成長することができました。何気ない当たり前のような生活の陰でたくさんのサポートをしてくださって本当にありがとうございました。先生一人ひとりに感謝しています。先生一人ひとりの存在が、私にとって安心できる居場所を作ってくださいました。4月からは当たり前だった存在の先生たちが学校生活にいないことが不安で、心細くて、寂しいです。でも、とりあえずは後期試験がんばります。この三年間で先生たちにもらった恩は大人になった時に必ず何かしらの恩返しをさせていただきたいです。なので、あと5年、健康で元気に待っていてください。今までありがとうございました。

亀山中学校も卒業生みなさんの今後を応援し、見守っていきますね。卒業おめでとう！